



各 位

平成 26 年 10 月 22 日

会社名 石塚硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石塚 久継
 (コード番号 5204 東証・名証第一部)
 問合せ先 執行役員管理本部財務部長
 北山 聡
 電話番号 (0587-37-2111)

平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異 及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 23 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

1. 業績予想の修正

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異
 (平成 26 年 3 月 21 日～平成 26 年 9 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	31,500	600	550	150	4 27
実績値 (B)	31,487	455	387	△1,568	△44 78
増減額 (B - A)	△12	△144	△162	△1,718	
増減率 (%)	△0.0	△24.0	△29.5	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	31,124	889	748	450	12 85

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正
 (平成 26 年 3 月 21 日～平成 27 年 3 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	61,000	900	650	150	4 27
今回修正予想 (B)	60,500	350	50	0	0 00
増減額 (B - A)	△500	△550	△600	△150	
増減率 (%)	△0.8	△61.1	△92.3	△100.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	59,007	1,016	760	158	4 53

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高はPETボトル用プリフォームが順調に伸長したものの、びん・紙容器の売上が減少し、前回予想をやや下回りました。利益につきましても、LNG・電力価格の高止まりや、輸入諸資材価格の高騰、さらには販売価格是正の遅れもあり、営業利益は455百万円、経常利益は387百万円という結果となりました。さらに、平成26年10月22日開催の取締役会において、連結子会社である亞德利玻璃（珠海）有限公司及び石塚玻璃（香港）有限公司に対し、人件費の上昇や円安の進行など、現在の厳しい経営環境のなか事業継続は困難であると判断し、同2社を解散することを決議いたしました。その結果、同2社の保有する固定資産の減損損失等による関係会社整理損を計上し、1,568百万円の四半期純損失となり、前回予想を大幅に下回る結果となりました。

平成27年3月期通期連結業績予想につきましては、上記の第2四半期連結累計期間の実績等を踏まえ、前回発表時の予想を修正いたします。

今後の対応といたしましては、生産体制の見直しや在庫の適正化、資産の売却等の諸施策を実行することで、キャッシュ・フロー及び収益の改善に努めてまいります。

3. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	3 00	3 00
今回修正予想（B）	—	—	—	0 00	0 00
当 期 実 績	—	—			
前 期 実 績 (平成26年3月期)	—	—	—	3 00	3 00

4. 修正の理由

平成27年3月期の配当につきましては、期末配当金3円を予定しておりましたが、前述の業績予想の修正を鑑み、誠に遺憾ながら無配とさせていただく予定であります。

なお、責任を明確にするため、役員報酬は10%~50%の削減としております。

※ 業績予想等の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上